

議会運営委員会報告書

令和2年7月31日

備前市議会議長 守 井 秀 龍 様

委員長 土 器 豊

令和2年7月31日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	調査結果	備 考
1 議会の運営に関する事項についての調査研究 ① 第6回臨時会（令和2年8月6日招集）の運営について ② 教育委員の所信表明について	継続調査	—
2 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 令和元年度決算（議会費）について ② 議会報告会について ③ ゲートキーパー養成講座について ④ 議員研修会について	継続調査	—

議 会 運 営 委 員 会 記 録

招 集 日 時	令和2年7月31日（金）	午前9時30分		
開議・閉議	午前9時30分	開会　　～	午前10時31分	閉会
場所・形態	委員会室	閉会中の開催		
出 席 委 員	委員長	土器　　豊	副委員長	森本洋子
	委員	中西裕康		尾川直行
		石原和人		
欠 席 委 員		青山孝樹		
遅 参 委 員		なし		
早 退 委 員		なし		
列 席 者 等	議長	守井秀龍	副議長	掛谷　　繁
傍 聴 者	議員	なし		
	報道	なし		
	一般	なし		
説 明 員	議会事務局長	入江章行	議会事務局次長	石村享平
	庶務調査係長	坂本　　寛	議事係主任	楠戸祐介
審 査 記 録	次のとおり			

午前９時３０分 開会

○土器委員長 皆さん、おはようございます。

ただいまの御出席は５名でございます。定足数に達していますので、これより議会運営委員会を開催いたします。

直ちに議事に入ります。

それでは、１番目の議会の運営に関する事項について調査研究、事務局お願いします。

○石村議会事務局次長 それでは、８月第６回臨時会の運営について御説明申し上げます。

臨時会につきましては、昨日招集告示がなされまして、議案書が送付されております。

まず、会期につきましては、８月６日の１日限りといたしております。当日の議事日程につきましては、別紙臨時会日程表の案により後ほど御説明をさせていただきます。

付議事件につきましては、補正予算案１件、財産取得案２件の市長提出議案３件と請願第１６号頭島グラウンドゴルフ場の渚の交番事業における施設建設後の整備を求める請願の委員長報告及び討論・採決でございます。

請願第１６号につきましては、閉会中の総務産業委員会で結審されたもので、本臨時会の運営が決まりましたら付議事件とすべく告示依頼を行いたいと考えております。

審査の結果は、お手元の委員長報告書のとおりでございます。

市長提出議案の審議方法につきましては、質疑終了後、付託案件表（案）に記載のとおり厚生文教委員会及び予算決算審査委員会への付託審査といたしております。

なお、休憩中に開催いただく委員会は、厚生文教委員会、予算決算審査委員会の順に委員会室においてお願いしたいと考えております。

また、議案質疑につきましては通告制でお願いし、通告期限につきましては８月４日火曜日午前１０時とさせていただければと考えております。

また、請願第１６号の委員長報告につきましては、本臨時会での付託案件とあわせて日程５において総務産業委員長から行っていただきたいと思いますと考えております。

会議録署名議員につきましては、２番藪内議員、３番青山議員、４番田口議員の３名の方をお願いいたします。

それでは、臨時会の議事日程について御説明をいたします。

別紙の日程表（案）をごらんいただきたいと思います。

臨時会ですので、議長、市長の諸般の御報告の後、日程１で会議録署名議員の指名、日程２で会期を御決定いただきます。日程３で議案を上程いただき、市長から提案説明を行っていただきます。日程４で議案の質疑、委員会付託の後、本会議を休憩し、厚生文教委員会、予算決算審査委員会を開催いただきます。委員会審査終了後、本会議を再開し、日程５で委員長報告、日程６で討論・採決をお願いいたします。

臨時会の日程については以上です。

その他といたしまして全員協議会の開催についてでございますが、臨時会閉会后、議場において開催をお願いいたします。協議事項につきましては、一部事務組合からの脱退について、担当者より説明がございます。

第6回臨時会の運営については以上でございます。

○土器委員長 説明が終わりました。

質疑等ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほな、ないようですので、事務局の説明どおりでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、事務局の説明どおりといたします。

それでは、議長の諮問に関する事項についての調査研究で、決算、議会費について事務局から説明をお願いします。

○坂本庶務調査係長 令和元年度決算の状況につきまして、議会費のみになりますが、説明をさせていただきます。

まず、報酬ですが、予算が6,972万円に対しまして執行済みが6,546万円ということでありました。対前年比96%ということで、議員1名の欠員によるものでございます。

続きまして、職員手当、これが議員期末手当になりますが、予算が2,071万3,000円、最終の予算は1,944万8,000円、途中で補正予算をしております。これも対前年比98.7%ということで、議員1名の欠員によるものでございます。

続きまして、共済費につきましては2,550万6,000円の当初予算に対しまして、159万4,000円を減額補正しております。最終予算2,391万2,000円、こちらは掛金率が38.2%から36.9%に変わったもので、対前年比が96.6%と下がっております。

続きまして、報償費でございます。例年、議員研修会で講師の謝礼を予算化しておりましたが、令和元年度から委託料へ科目更正をしております関係上、0円となっております。

続きまして、旅費でございますが、こちらは総額でいきますと203万8,250円、対前年比が124.6%ということで上がっております。こちらにつきまして各委員会での旅費の単価が約1万円前後上昇したことによるものでございます。出席された委員も増加しております。

続きまして、交際費です。議長交際費になりますが、こちらは対前年比61.5%ということで、件数としましても9件が6件に減っております。

続きまして、需用費です。消耗品費、燃料費、食料費、印刷製本費、市議会だよりの印刷、それから修繕料と分かれておりますが、もろもろ予算の流用を行っておりますけれども、こういう内容となっております。

続きまして、役務費でございますが、昨年と変わったものとして、天皇陛下の御即位に際して広告料を山陽新聞に掲載しております。もともとの予算額が少ないものですから、数万

円上がっても３０％の増となっております。

続きまして、委託料でございます。会議録作成と委員会録作成がトータルいたしまして５５万５、０００円の補正予算をしております。委員会の開催時間数が増加したということが理由になっております。

それから、先ほど報償費で計上しておりました講師謝礼が、講師派遣委託料ということで予算を更正し、科目を新設しております。

続きまして使用料及び賃借料でございますが、こちらは例年並みとなっております。

続きまして、備品購入費です。こちらにつきましては、庁用備品で３０年度はパソコンであるとかプリンターを整備しましたが、令和元年度につきましては、荷物を運ぶ台車と掃除機を購入しております。対前年比は約３０％でございます。

続きまして、負担金補助及び交付金です。こちらは、政務活動費が平成３０年度と令和元年度と比較いたしますと約１００万円上がっております。理由につきましては、改選期であったということもございまして、４月、５月の２カ月分、それから６月から３月の１０カ月分と分かれておりますが、利用された方の人数が少なかったこと、それから全体的に令和元年度につきましては給付された上限額に近い額を皆さん使われていたという分析をいたしております。

総額で、予算額でございますと１億２、８５９万８、０００円で、執行済みが１億２、５６５万３、６８９円となっております、対前年比９８．３％というような結果でございました。

以上でございます。

○土器委員長 説明が終わりました。

質疑等ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、事務局の説明どおりでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、事務局の説明どおりにいたします。

次に、議会報告について、事務局からお願いします。

○石村議会事務局次長 それでは、議会報告会について、７月１５日に開催されました全員協議会での協議内容と本日御協議いただきたい事項について御説明を申し上げます。

まずは、７月１５日の全員協議会ですが、近隣自治体における議会報告会の開催状況についての御報告をさせていただきました。続きまして、開催される場合の感染対策について局長から御提案をさせていただいております。

具体的な御提案につきましては、報告会の事前、事後の消毒作業が必要ではないかということと、参加者への対応として入場制限を設ける必要がある場合があるということ、それからソーシャルディスタンスをとるということです。また、マスクの着用を徹底していただくことと、受け付け時の検温と手指消毒を行って、発熱等があった場合は自粛要請をする必要があるのではない

かということ、それから有事の際には保健所等への情報提供を前提とした連絡先の届け出をしていただく必要があることから、個票による受け付けを行いたいということ、それから資料の配付方法につきましても工夫が要ると。また、マイクを回した際には使用したマイクの消毒も必要ではないかというような御提案をさせていただいております。

そのときに出された御意見としましては、閉会後の作業が仮に必要なとするならば、閉会時刻を午後8時15分とするなど時間を短縮して開催してはどうかという御意見が出されております。また、報告者として議員席に座られる議員と、裏方として補助に回る議員さんに分かれて参加してはどうかという御意見もいただいております。そういった中で、全員協議会での決定事項としましては、感染対策を徹底して予定どおり開催するということが申し合わされております。

それから、議員は全員参加と決まっておりますが、分かれて参加してはどうかという御意見もありましたので、そのあたりは本日の議会運営委員会で御協議をいただきたいと思っております。議員の参加形態も含めて今役割分担をどうするかというあたりと、どこまで消毒作業を行うかによって終了時刻等の御決定もいただきたいと思っております。

併せて、議会報告会については、現在のところ議会だよりをテキストとしてトップページを報告することになっておりますが、今回は現在意見募集中であります議会基本条例のこともありますので、どういった報告内容とするかについても本日御協議をいただきたいと思っております。

○土器委員長 それではまず、議員は全員参加とするという形で、前回も出とったような形でどういう役割分担でやるかということを皆さんの意見を出していただけたらと思います。

○森本副委員長 前回、全員参加するということだったんですけど、報告の席に全員が並ぶのはどうかと、半分ずつにすればどうかという御意見もあったんですけど、その辺のことがうやむやに終わったと認識しているので、その点について検討していけばいいのかなとは思うんですけども。

前回、石原委員からは半分前へ出てといったお話もあったんですけど、そこら辺がまだはっきりとは決まっていなかったように認識しているので、皆さんの御意見をいただけたらと思います。

○石原委員 これもどれが果たしてどちらが正解かというのは本当に定かではありませんけれども、会場のスペース的には問題はないんでしょうけれども、ソーシャルディスタンス、感染予防について啓発もしておる中で、市民の方が来られたときに議員15名がずらっと前へ並んでおる状況というのを思い描いたときに、このコロナ禍においては果たしてどうなのかと。であるならば、今回と次回ぐらいはせめて半分半分で、これも正解はわかりませんが、距離をとってやってみて。残る議員が、準備、消毒作業、片づけ作業に参加する。その際に、残る議員も部屋の中へおったんでは結局一緒のことになるんで、外で控えておくべきなんか、どうあるべきかというのもきょう御検討いただければと思うんですけど、とりあえず今回と次回ぐらいは議員につ

いて半分にしてはどうかという思いはきょうに至っても変わっておりません。

○土器委員長 石原委員の御意見なんですけど、前で説明する方、報告する方、7名ないし8名という形で進めていきたいと思いますが、皆さんどうでしょう。

○尾川委員 15人で冒頭は全体並んで、外へ出とくとか、中じゃとかそんな区別せずにもう全員が並んですりゃあええと思うよ。もう全員出んということにすりゃあええが、半分にすりゃあ。そういうことをいうんだったら。議会本会議でもそう。途中で抜けてもええというような、それじゃあ緊張感やこうあるもんか、あんなことをしたら。だから、全員そろうんならそろう、もう半分なら半分にすると、今後もコロナ対策は当分続くわ。きょうあすにも解決する問題じゃねえと思う。1回、2回と言よるけど、そんな簡単なもんじゃないから、半分にすると半分にすると。後ろをうろうろしたり、外へ出たり、市民が来るときにそんなことをしよったら議会が笑われると思う。

○土器委員長 済いません、私の聞き方が悪かったんですけど、まず全員参加するという形ですね。それで、石原委員から出されたように半分の方が前で報告するという形でやったらいいのではなかろうかと思うんですけど。まずは、全員参加。ただし今こういう状況なんで、説明、報告する議員は半分の7人ないし8人がすると。あとの議員は手伝いですね。後ろで市民の意見等を聞くと。そういう形にしたらいいいのではなかろうかと思うんです。

どうでしょうか。皆さん意見聞かせていただけたらと思います。

○森本副委員長 石原委員が言われたように、15人全員が並ぶと密になる可能性があるんで、半分でしていただいて、残りの方は入場制限もあるんですけど、サイドにソーシャルディスタンスをとって並ぶか、後ろへ並ぶという形で、一応顔が見える形では室内にいていただいて名前はきちんと紹介して参加していますが今回はこういう状況なので、説明は半分でさせていただきますというふうに持っていけばいいかと思うんですけど、どうでしょうか。

○中西委員 7人並んで7人が何かしゃべることがあるんかどうか、しゃべるのは恐らくもうちょっと少ない人じゃないかと思うんですけど。当然議長は開会の挨拶、あるいは閉会の挨拶をされる方もおられるでしょうからそれはまた別格としても、7人もいないと。だとすれば、コロナのリスクを避けるという意味では議会を2つに分けて、受け付けもマイク持ちも含めて7人で対応したらどうか。あと7人は次回のときに順番が出てくるというような形でもおかしくはないんじゃないかなと思います。

○土器委員長 済いません、全員参加ですか。それとも、初めから参加しないというようなことですか。

○中西委員 初めから7人。それは、密になるということだけではなくて、議会のリスクを少なくすると。議員を半分に分けておくと何かあっても半分は残っていると。

○森本副委員長 ただ、全員協議会での決定事項で議員は全員参加ということになっていたんですけど、その辺は。

○中西委員 それは前回も話がありましたけども、コロナ禍での特別な対応ということで考えたらいかがでしょうか。

○尾川委員 話が矛盾しとんじゃねえん。要するに、準備や片づけが一人でも多いほうがええということじゃから、半分だけ出席じゃなしに全員参加して役割分担して、最初ぐらいは全議員を紹介して、あとは役割が分かれるわけじゃから全員でやりゃあええと思うよ。片づけに時間かかってはよやめましよういうたりして。1人でも多くおって片づけなり消毒したりせにゃいけん事後処理というの、準備もあるんじやろうと思うから全員参加してやるべきじゃと思いますよ。

○中西委員 私は、決して矛盾はしていないと思うんです。リスクを少しでも回避するという発想からきているわけです。もう一つは、前後の準備の問題でいえば少し早目に8時15分ぐらいに終わってあげると。それは、コロナのリスクも少なくし、片づけも7人でもできるような時間の配分ができるんじゃないかと考えていますから、これは全く矛盾していないと。

ただ、問題は半分のリスクでやるのか、15人全員でやるのかということだけの話なんで、私はどちらの方法であってもあり得ると思うんですけど。15人でやる場合には15人全員がそれぞれ紹介され、それぞれ役割も明らかにしてもらって散るということになるんじゃないかと思うんですよ。だから、問題はリスクを分散するかどうかというだけの話なんです。

○土器委員長 両方の意見が出たんですけども、本来は採決するようなもんじゃないけど、とらざるを得んでしょうね。

○中西委員 私は、自分の意見に固執するつもりはありませんから、そういう考え方もあるということでは、石原委員の話を聞いてリスクの分散ということがあるんじゃないかと思っているだけです。

○土器委員長 それでは、今までの流れの中で全員参加という形でいかせていただけたらと思います。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

はい。

その中で、リスクを少しでもなくすると、気をつけるという形で提案をお願いします。

○石原委員 全ての議員が会場へと。準備、片づけ等についてはこの後の協議でしょうけど、とりあえず全員が参加というのは決まったと。あとは報告会の中身ということですか。

○土器委員長 じゃから、役割分担になるんだけど、約半分の方が前へ出て報告する、あるいはマイク持ったりして手伝いをするというのがありますから、そういうことです。それを決めてもらわないといけないんです。もう一個ずつするしかないです。

○石原委員 さっきも申し上げましたけれども、本当に正解がない、7名までならずっと並びゃあええんかというのも誰しもわからんと思うんですけど、中西委員も言われた来られる方のリスクも軽減すると同時に、議会、議員の側のリスクの軽減にもつながるとは思いますんで、こ

れはもう何回思案しても同じ考えにはなるんですけども、半分でいってはどうかというところですね。

○**中西委員** 一応、議員を半分にしない全員参加ですから、来られている人には全ての議員が参加しているということ、これはきちっとお伝えをしておいて、その上でそれぞれの持ち場につくということになるんじゃないかと。当然、持ち場にはついてはいるんですけど、開会のときには全員の紹介をしてあげるのが筋なんじゃないかと思います。

○**土器委員長** 中西委員が言われましたが、同時に尾川委員からもそういう話があったかと思います。ということで、一応全員を紹介するという形でいきたいと思います。

次に役割分担なんですけど、当然報告する方、司会の方、そしてマイクを持つ方など役割分担があるかと思うんです。まず、報告をする方、司会の方、そしてマイクを持つ方を決めていきたいと思うんですけど、いかがでしょうか。

○**石村議会事務局次長** 今回の議会報告会の司会進行は、議会運営委員会から尾川委員がされると決まっていますので、進行以外の役割について御協議をいただきたいと思います。

○**土器委員長** では、報告する方ですね。

○**尾川委員** 各委員会から半分为報告、ただ議会基本条例についてどうするか。議運の委員長が説明するんか、どう対応するんかというのを。ある程度役割はわかっとなんじやから、それに各委員会から出してもらって決めてもらやええんじやねえん。委員会に任せたら。

○**森本副委員長** 前回までは各委員会から当日の報告者とマイクと最後報告書の作成を1人ずつ出していただいているので、前回と同様でいいんじゃないんでしょうか。

委員会の報告と、マイクと、報告書の作成で各委員会3人ずつなんですけど、基本条例の説明がありますけど、とりあえずは議会だよりからの報告でしたら前回は各委員会から3名ずつとなっているんですけど。

○**土器委員長** 前回のように委員会から3名ずつという形でよろしいでしょうか。

○**中西委員** 委員会から3人ずつ出るというのはどういう報告をするんですか。

もう一つは、前からの話で、これいろいろ御意見があるんだけど、1面、2面を説明する報告だと。しかし、その1面、2面だけじゃあおもしろくないということがありましたよね。もう少し突っ込んだ話がいいんじゃないかというようなこともあったりするんですけども、基本は1面、2面だけ2人です、3人というのはなかなか考えられんですけど、2人でしたとしても1面を誰か1人がしゃべれば2人目は1面をしゃべる必要がないですよ。

○**土器委員長** 1人しゃべったらいいということですか。

○**中西委員** だから、その人数をどういうふうに配分するんか、僕は3人の見当がつくんですけど。

○**石村議会事務局次長** 副委員長が委員会から3人とおっしゃられましたのは、役割分担として当日報告会で報告をされる方がお二人、マイクの持ち回りをされる方がお二人、それから後日、

報告書を提出される方、当日記録をされて報告書を作成される方が2人、これを各委員会から1人ずつ出されるというのがこれまでのやり方でした。それを踏襲されるのであればその3名と、あと議会基本条例の報告をされる方を決められたらいいのかと思います。

○土器委員長 そういうことでよろしいですか、中西委員。

○中西委員 もう一回ゆっくり言ってほしいんですけど、報告と受け付けと、受け付けは言われなかったか。マイクと記録、もう一回人数を教えてやってください。

○石村議会事務局次長 まず、受け付けは毎回事務局でさせていただいております。ですので、議員さんの役割分担としては当日議会報告会の報告に当たる部分をされる方がお二人、マイクの持ち回りをされる方がお二人、記録されて閉会後に報告書を提出される方がお二人の6名がこれまでの役割分担で、役割ごとに各委員会から1人ずつ、3人ずつ出されておりました。

○中西委員 ありがとうございます。

○土器委員長 こういう形でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そうします。

それから、議会基本条例についてなんですが、ここまでできたのは掛谷副議長が委員長として務めてきてできたんで、できれば掛谷副議長にしてもらえたらと思いますが、どうでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、議会基本条例については副議長にお願いします。

それから、司会は尾川委員にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

○石村議会事務局次長 それではこれまでどおりの御報告を役割分担でされるということなんですが、8月6日に臨時会がございますので、閉会後までに各委員会から選出をいただくように各委員長にお伝えをさせていただきたいと思います。

それから、きょうの時点では議会報告会は開催する予定でございますが、コロナの感染状況というのは日に日に悪くなっていると感じております。当日までにまだ一月近くございまして、どういう状況になるかわからないところもございますので、議会運営委員会を開催するいとまがない場合の中止の判断については、議長に御一任をいただけたらと考えますが、そのあたりを含めて御協議をいただきたいと思います。

○土器委員長 まず、市民の方の入場制限を検討していただきたいと思うんです。会場は、60人ですかね。

○石村議会事務局次長 100人は入ります。

○土器委員長 100人ということは、半分の50人ということですか。議員が15人、事務局が5人。そうすると30人ということですね。

これはもうやむを得んのですけど、市民の方で参加できるのは30人ということ。そうせざるを得んののですけど、一応同意を受けてやりたいと思います。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、30人という形で制限をさせていただきます。

それから、消毒をどのような形でするかということですね。それも検討していただけたらと。

事務局の案があればお願いします。

○石村議会事務局次長 当日、持参する備品として体温計、手指消毒剤、マスク等を持ち込みたいと思っておりますので、入場前に手指消毒をしていただく、それから検温をさせていただくという対応でよろしいかと思っております。

○土器委員長 市民の方、参加者に対してこういう形ですね。あと会場その他の消毒についてお知らせいただけたらと思います。

○石村議会事務局次長 使用後の消毒につきましては、机を拭く、それから椅子まで拭くのか、トイレ掃除をどうするのか、そこまですると割と時間のかかる作業になると思います。

○尾川委員 市民センターの担当者もおるんじゃないから、どこまでやりゃあええんかというのを事務局で調整してみて。使う者が共用部分まですることねえと思う。できるだけ負担を少なくして、コロナ対策をするということで。

○森本副委員長 当日の会場なんですけど、机を出すにしてもソーシャルディスタンスを考えたときに机1台にお一人座れるのか、そこら辺の配置は事務局で何か決められていることがあるんでしょうか。

○入江議会事務局次長 例年、市民センターのあの会場は3分の2程度を使っていると思いますけど、これも全体に広げて1人1スペースにして50人が座れるような机の配置をすると。もうそれだけで、あとは現場で調整しながらやっていこうと思います。これは事務局にお任せいただければと思います。

また、事前の消毒は雑巾とか消毒剤を持っていきますんで、基本的には拭いこうと、そのぐらいで思っております。

事後については、どこまですればいいかというのを公民館の担当と事務局で話をして、必要とあらば正副委員長、あるいは正副議長に御報告して、それでよかろうということであればということで、公民館にはさきにお示ししましたようにガイドラインというのがありますんで、それに反してなければオーケーだということになると思います。

○土器委員長 ありがとうございます。

そのような形でさせていただきます。

それからもう一点、時間、7時から始めるか、それとも30分でも早く始めるかということ、その辺を検討していただけたらと。

○森本副委員長 案内はもう7時にしています。終了時間だけです。

○土器委員長 それでは、もう開始は案内を出しとるように7時からで、終了時間は提案のあつ

た8時15分、これでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのようにいたします。

それでは最後に、事務局から話がありましたように感染者がだんだんふえています。その中で、最終判断は議長がするという形でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決まりましたので、議長よろしくお願いします。

議会報告会ですが、ほかに皆さんから何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、次に移ります。

議会研修会については、中西委員からお願いします。

○中西委員 実は厚生文教委員会所管の保健課から委員会としてゲートキーパー養成講座を行ってはどうかという御提案がありました。このゲートキーパーというのは、資料に書いてありますように、悩みを抱える人のサインに気づく、話を聞く、つなぐ、見守る人のことで、特に備前市は自殺死亡率の推移で見ますと全国、岡山県平均で見ると高い地位にあるというのが私もびっくりしたところです。委員としてもそういったスキルアップをしてはどうかというお話がありましたので、委員会にかけましたところ、委員会としてこのゲートキーパー養成講座をやろうじゃないかということになりました。委員の皆さんからは、厚生文教委員会だけではなく備前市議会として行ってはどうかという御提案がありましたので、議会運営委員会にゲートキーパー養成講座の御提案をさせていただきます。

期日等々については委員長、議長、担当課と相談しながら進めていけたらと思います。

なお、昨年備前市が行いました市職員のゲートキーパー養成講座は、約2時間行っているという資料を添付してあります。

○土器委員長 中西委員から提案があったんですが、いかがでしょうか。

○石原委員 以前認知症に関する研修もございましたけれども、あのときもたしか参加可能な議員の方は大勢行っておられましたけど、同じような形で調整がつけば参加をさせていただく、ほかの議員さんもそういう形でいいんじゃないかと思います。

○尾川委員 いいことじゃと思うんですけども、自主参加という形にしたらどうですか。

○土器委員長 それではやるという形で、日程その他が決まって、いろいろ都合があるんで、一応全員が参加、ただし自主参加という形で決めさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そうさせていただきます。

その他。

○尾川委員 以前に事務局にお願いしたんですけど、教育委員の選任の件で、教育長については当日所信表明があったんですけど、教育委員の選任について、個人的な意見じゃけど、所信表明をペーパーでも出してほしいというお願いをしとったと思うんですけど、その返事がないんですけど、今度はいつ更新になるんか覚えてないんですけど、一個人の意見じゃあ通らんのんか、議運で決めてもらわにゃいけないのか、それを明確にしてもらって、教育のまちということで力を入れてやっとするぐらいじゃから、教育委員にはぜひそのくらいの心構えで取り組んでもらいたいという願いも込めて所信表明を明示してもらおうということをお願いしてもらいたいんですけどね。

○土器委員長 今、尾川委員から出されたんじゃないけど、個人的な意見なんですけど、果たして議運でこういうことを決められるかどうかかわからんのやけど。

〔「そりゃ、決めてくれりゃええが」と尾川委員発言する〕

言われたように文書でもらうのが残るからいいかなとは思いますが、ただ皆様方の意見をお聞きしたいと思うんですけど。

○森本副委員長 所信表明が文書でいただけるならいただいたらいいと。

○石原委員 かねてからその件について尾川委員が言われているんですけど、教育のまち備前で、この町の教育委員さんは大変大きな役割を担う方々だとは思いますが、ほかにも議会の任命同意の必要な委員さん等々それぞれ重要な役割の皆さん方がおられる中で、果たして教育委員さんだけでいいのか、その線引きが難しいんかなあと。その根拠が難しいんかなあと。

○中西委員 私も、個人的には教育委員の方の所信表明が正直言ってぜひ読みたいなという思いは持っています。というのは、教育委員会会議の議事録を読んでもほとんど発言らしい発言がない。しかし、さっき石原委員が言われたように議会の同意が要するという、例えば人権擁護委員だとか、いろんな役職の人たちがいるわけで、じゃあその人たちも全部もらわなければいけないのかという、なぜ教育委員だけにということになってくると、そこの公平性の問題からすると少し考える余地はあるんかなと感じています。

一度、議会が同意する委員というのを列举してもらってどういうものなんか、単発的には見るんですけど、全体でどんなものがあるんかというのを事務局でまとめてもらって、検討してみたらどうでしょうか。

○土器委員長 石原委員あるいは中西委員から話がありましたが、それをまずどういう形のがあるかというのを一応出させていただいて検討をさせていただけたらと思うんですけど、いかがでしょうか。

○尾川委員 その検討もええんじゃないけど、そりゃあいろいろ委員はあると思う。だけど、それをまたテーブルに上げたら時間ばっしかかって前へ行かんから、とりあえず教育委員について前は公選制だったくらいじゃから、優先的にこの問題に取り組んでもらいたいなあという個人的な意見です。

○土器委員長 ちょっと済いません、教育委員がかわるというたらいつですかね。

○入江議会事務局長 5月か6月に毎年ありますから。

○土器委員長 そうすると、約1年はあるということですね。わかりました。

そういうことで尾川委員、10カ月ほどあるんで、結論は1カ月か2カ月以内にここを出したらいいかと思うんです。

○石原委員 これまでもたしかこの件については、教育委員会へ教育委員についても所信表明をと、何らかの形でという働きかけもあったと思うんですけども、それが議運の総意としてか、委員の意見として事務局へ伝えられてか、これまでもその議論があって、参考までにですけども、それを教育委員会側へお伝えをされた現時点での対応、お答えはどのようなかというようなところをもしあれば、お聞かせいただければ。

○石村議会事務局次長 実は、さきの6月定例会に出された教育委員の選任同意案について、前期の議会運営委員会にはなりますが、議長から所信表明を求める旨の申し入れをするということは決定されておりまして、議長名で教育長ではなく、議案を提出される市長に対して申し入れをいたしております。ですが、6月定例会での審議の際には所信表明の提出はございませんでした。

○石原委員 ありがとうございます。その件も含めて今後の課題として。

○尾川委員 所信表明も問題なんじゃけど、もう一点、私も一般質問で提案したことはあるんじゃないけど、教育委員の数をもっとふやせと。地域の偏りがあって、議員でもそうじゃけど、教育委員もどうしても吉永地区の人は吉永中心になったりして、抜ける地域というのか出てくるような気がするんですよ。だから、もっと地域と学校との間に立つ立場の教育委員をもう少しふやして、よその自治体でもあるんじゃないけど、そういうことをもう少し。どうも地域的に偏りがあって、少し問題提起として議員にも考えてもらいたいなあという感じがするんです。

○中西委員 それは議運の議題ではないと思うんで、あとの進行をよろしくお願いしたいと思います。

○土器委員長 それじゃあ、一応まずお願いしたいのは、どういう人事が議会で同意しているかということを出していただくということ、それから教育委員の所信表明、どういう形で取り組むかということについて機会を設けて検討していきたいと思いますが、それでよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○尾川委員 その他で議員研修会というから議会に関する研修会のことかと思うとったんです。こういう状況なんじゃけど、毎年続けておることじゃから、まだきょうあしたじゃなくてもええんですけど、どういう議員研修をやって、これ繰り返しやっていかにやあ、中座したらバックしてしまうと一緒に岡山県市議会議長会の研修会も中止になったような状況ですけど、何かテーマを決めて続けていかにやいけんと思うんで、問題提起だけさせてもらいます。

○土器委員長 ほかにございませんか。

ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、ないようでしたら以上で議会運営委員会を閉会いたします。

午前１０時３１分 閉会